

# 新しい韓国オペラの胎動“

セッション

## 世宗 カメラータ”の試み

### Incubating New Korean Opera



韓国の世宗文化会館を本拠とするソウル市オペラ団は 2012 年に“世宗 カメラータ”と題するオペラ創作プロジェクトをスタートさせました。名称はハングルを制定した“世宗大王”と、オペラの誕生に寄与したイタリア・フィレンツェの“カメラータ”にちなんで名づけられました。

このプロジェクトでは、作曲家と台本作家とがペアを組み、2 年をかけてオペラを創作し、上演に至るといふプロセスがとられています。

プロジェクトを主催するソウル市オペラ団の団長であり、企画の発案者でもある イ・ゴニョン 李建鏞 氏が来日する機会に、このプロジェクトについて実際の映像を交えながら、お話しいただきます。

アジアにおけるオペラ創作の新たな手法について知る、またとない機会となるでしょう。

#### 日時

2015 年 6 月 7 日(日) 13:30~15:30 (開場 13:00)

#### 会場

昭和音楽大学北校舎 5 階 ラ・サーラ・スカラ  
(小田急線・新百合ヶ丘駅 / 北口徒歩 1 分)

◎聴講無料(要申込)

◎定員 150 名 韓国語逐次通訳: 戸田志香

#### 講師

イ・ゴニョン  
李建鏞 Lee GeonYong

作曲家 / ソウル市オペラ団団長

音楽に造詣の深い牧師の家庭に生まれ、早い時期から作曲家を夢見ていた。ソウル芸術高等学校で本格的な作曲の指導を受け、ソウル大学校音楽大学作曲科に入学・卒業、同大学院を修了したのち、ドイツのフランクフルト音楽大学に留学。帰国後はソウル大学校音楽大学作曲科教授を経て、国立韓国芸術総合学校音楽院作曲科教授に就任し、同総合学校音楽院院長および総長を歴任する。2012 年ソウル市オペラ団団長に就任し、現在に至る。

カンタータ、オペラをはじめとする声楽曲、室内楽曲と管弦楽曲を含む器楽曲など幅広い作品を作曲。主な作品に、カンタータ「憤怒の詩」「野の歌」、歌曲集「私が水になって」「暮れながら輝く海」、オペラ「春春」「王子とクリスマス」、室内楽曲「タペの歌」「黒い河のスケッチ」などがある。

◆ウェブサイトのフォームからお申し込みください [http://www.tosei-showa-music.ac.jp/opera/]

◆FAX、E-mail、郵便でもお申込みいただけます。

[FAX] 044-953-6652 (裏面の申込書をご利用ください)

[E-mail] opera@tosei-showa-music.ac.jp

[郵便] 〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6 昭和音楽大学オペラ研究所

◆申込〆切 6 月 1 日(月)

◆定員になり次第、申込受付を終了いたします。(受付終了後に申し込まれた方には、ご連絡いたします)

◆入場整理券はお送りいたしません。

#### 昭和音楽大学オペラ研究所

#### お問合せ

Tel 044-953-9858 FAX 044-953-6652 〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6

E-mail opera@tosei-showa-music.ac.jp URL http://www.tosei-showa-music.ac.jp/opera/

#### 昭和音楽大学演奏センター

後援

音楽のまち  
かわさき 「音楽のまち・かわさき」推進協議会

しんゆり・  
芸術のまち

「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラム

## 昭和音楽大学オペラ研究所

昭和音楽大学オペラ研究所は現在、「オペラ資料のアーカイブ化を通じた情報センター機能の構築」、日本におけるオペラ公演・団体に関する資料・情報の収集と『日本のオペラ年鑑 2014』の編纂・刊行など、オペラとその周辺領域での運営や芸術振興に関するプロジェクトを実施しています。

過去には、オペラ劇場に必要な人材の育成システムに関する研究、アートマネジメント人材を活用した多機能型音楽活動の推進による「神奈川モデル」の構築、オペラを中心とした音楽情報・資料の収集および活用に関する調査研究、アートマネジメント人材の育成に関する調査研究、国内外のオペラ劇場の現状とわが国のオペラ制作と文化・芸術の振興策についての調査・研究、書籍『日本オペラ史 ～1952』、『日本オペラ史 1953～』の編纂・刊行、『日本のオペラ年鑑』(1995年版～2013年版)の編纂・刊行などをおこない、幅広い注目を集め、舞台芸術および文化政策を中心とした専門領域に関するシンクタンクとしての貢献も期待されています。

### 文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「オペラ資料のアーカイブ化を通じた情報センター機能の構築」

オペラ研究所が所蔵するオペラ情報・資料のデジタル・アーカイブ化とそのデータベースのシステムを開発し、情報を広く公開することを通じて、オペラの情報センターとしての機能と情報の発信拠点としての役割を一層確かなものにするを目的に、平成24年度より実施しています。

現在、この事業の成果の一部としてオペラ情報センターのオンラインデータベースをテスト公開しています。

<http://opera.tosei-showa-music.ac.jp/search/>

#### 【プロジェクト研究員】

石田 麻子 昭和音楽大学 教授  
 大仁田 雅彦 昭和音楽大学 教授  
 小畑 恒夫 昭和音楽大学 教授  
 岸田 生郎 昭和音楽大学 教授  
 酒井 健太郎 昭和音楽大学 専任講師  
 下八川 共祐 公益財団法人日本オペラ振興会 常務理事  
 杉 理一 ニュー・オペラ・プロダクション 代表  
 (元 NHK プロデューサー)  
 鈴木 とも恵 昭和音楽大学 准教授  
 富永 直人 公益財団法人日本オペラ振興会オペラ歌手育成部  
 講師、イタリア語通訳・翻訳  
 中山 欽吾 公益財団法人東京二期会 理事長、  
 大分県立芸術文化短期大学 学長  
 仁科 岡彦 公益財団法人日本オペラ振興会 事業部長  
 根木 昭 昭和音楽大学 教授、オペラ研究所 所長  
 溝上 智恵子 筑波大学大学院図書館情報メディア研究科 教授  
 山口 毅 公益財団法人東京二期会 事務局長、  
 制作部 部長、マーケティング部 部長

#### 新百合ヶ丘駅 北口からのアクセス



FAX 用参加申込書／送信先 044-953-6652

※ \*印は必ず記入してください

*	フリガナ	申込日*	2015年 月 日		
	TEL または E-mail)*				
ご職業					
〒		都・道・府・県		市・郡・区	
*郵便物が確実に届くよう、建物名、社名、部署名までご記入ください					

※ご記入いただいた内容は、当研究所・本学の催しのご案内に使用させていただきます。それ以外の目的では使用しません。